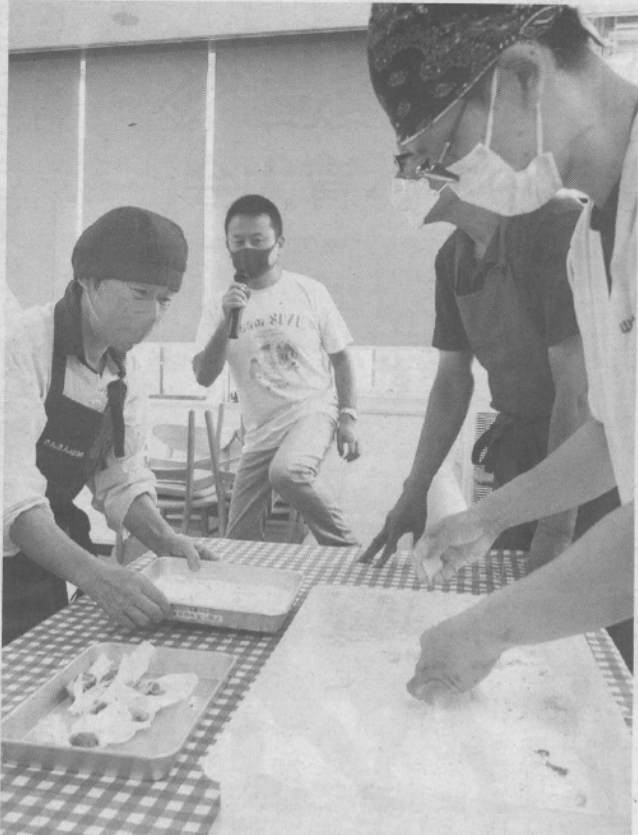


京都大和の家 交流会 第6弾

さんさん山城 収穫お話し作り

社会人 ひも解く 食育プロジェクト

障害者就労支援事業所「さんさん山城」(新免修施設長、藤永実センター長)と京都大和の家(岡本直彦施設長)との交流会が開かれ、児童は大福の手作り体験などに心弾ませ



スピーカーと、濃茶大福づくりを手ほどきした相良健太さん 曾和康子さん、相良さんらスタッフが材料を用意した

日、精華町にある児童養護施設「京都大和の家」(岡本直彦施設長)との交流会が開かれ、児童は大福の手作り体験などに心弾ませ

相良さん 濃茶大福も指南

ゲストのお話には3人のスピーカーが登場。さんさん職員の前(さ)がら、健太さん(31)はひきこもった過去と、8年前に通い始めたさんさんでの毎日の様子を伝えた。広告デザイナーの國松繁樹さん(56)は、大企業の商品デザインやコマシヤル制作から、今では一人ひとりの価値を伝えられるデザインに重点を移した経緯を明らかに。松井に物流倉庫を構えるAmazon京田辺フルフィルメントセンターサイトリゲターの瀧川匠さん(42)は、センターでの職務のほかにも、単身赴任で腕を上げた料理談議も振るった。濃茶大福の手作り体験もあり、相良さんらが児童に寄り添い、丁寧にアドバイスを送った。児童は器用に餡を包んだ餅を手際よく丸

村木厚子さんや、さんさんが手掛けるえびいもや田辺なすなどを仕入れる料理店のシェフ、様々なジャンルの職業人などをゲストに迎え、仕事・人生観などを話してもらっている。6回目となるこの日も、小学1〜6年生までの児童13人(男子7・女子6人)がさんさんまで足を運んだ。朝早くから市内にある管理畑の田辺なすの収穫と袋詰めを体験し、歓声が上空に響いた。田辺なすを使ったランチでは、パンパンに詰めたなすの肉詰めハンバーグを堪能。熱々ホクホクの香ばしい味わいにお腹も心も満ちた。

88.8 FMうじ リクエストは...
TEL 24-2325 FAX 24-2038

<11日の番組>	<12日の番組>
4:00 昭和歌謡ヒッツ	8:50 耳よりガイド
6:00 J a z z テラス	9:00 宇治市探検
7:55 安心・安全ナビ	▽宇治っ子放送部
8:00 クリスピー・タイム	以心伝心888
▽地元イベント情報	▽ひのといっしょにレ
リクエスト曲募集中!	ットトライ!脳トレ!
9:00 まちかどスクラップ	口に出して手を動か!

慶応用菓子の御用は
能登楼 稲房安兼へ
宇治市平等院表参道
☎21・2074

お誕生☆
おめでとう

【京田辺市】
▽草内・橋本岳・茉佑香さん・楓生ちゃんは7月21日出生

【井手町】
▽井手・上島直也さん・依采ちゃんも出生

を視聴できる。